

| | | | |
|--------|-------------------------------|---------------------------|---|
| 開催協議会名 | 令和3年第4回 津和野警察署協議会 | | |
| 開催日時 | 令和3年12月16日（木）13時30分から15時30分まで | | |
| 出席者 | 協議会委員 | 4人（松浦会長、田中副会長、齋藤委員、岩本委員） | |
| | 警察署 | 5人（署長、副署長、交通課長、生刑課長、総務係長） | |
| 会議・協議 | 署長からの 諮問等 | 報告1 | 通学路の安全対策 |
| | | 説明概要 | <p>関係機関合同による子どもの通学路点検の実施結果を説明後、実施結果に基づく安全対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車両の路側帯通行を防止するための道路鋸の敷設、ラバーコーンの設置 ○ 道路標示の新設及び標識の視認性や見通しを確保するための草刈りの実施 ○ 自転車の左側通行、横断歩道の利用など通学生徒への交通安全指導 ○ 通学路における速度取締りなど通行車両の速度抑制対策 <p>の各取組状況について説明した。</p> <p>また、薄暮時間帯における交通事故防止対策として</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管内の全小中学校及び高校、並びに交通安全母の会を反射材着用推進リーダー「鹿足キラリびと」に委嘱 ○ 安全運転管理者設置事業所及び各学校を「早めのライト点灯・上向きライト活用事業所」に委嘱 ○ 管内スーパーマーケットにおける反射材の配布 <p>など、反射材着用推進施策について説明した。</p> |
| | | 答申(意見等) | <p>1 道路標示の視認性確保について</p> <p>通学路対策の一環として安全施設の整備や署員による草刈り作業について感謝する。</p> <p>道路標示が劣化して分かりづらい箇所が多数あるので、補修などによる視認性の向上をお願いしたい。</p> |

| | |
|----------------|--|
| | <p>(回答) 交通課長</p> <p>道路標示は目から入る情報として運転者に訴える有効なものであり、道路管理者と協議し、劣化したものは適宜補修していく。</p> <p>また 既存の標示にとらわれず、運転者の注意を引く実効性のある標示内容を検討している。</p> <p>2 交通安全指導の効果について</p> <p>津和野高校前の横断歩道の利用率向上のため、生徒に交通安全指導を実施した結果、約9割の生徒が横断歩道を渡るようになったとの説明であったが、交通事故防止上大きな効果があったと思う。</p> <p>私も、横断歩道利用時は手を上げるなど意思表示をして渡ろうと思う。</p> |
| 報告 2 | 特殊詐欺被害の発生状況 |
| 説明概要 | <p>本年11月20日に管内で発生した高額の特種詐欺被害の状況を説明後、連続発生させないための抑止対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者宅に対する特別巡回連絡の実施 ○ 防犯チラシの作成と留守宅へのポスティングの実施 ○ 押しかけ型の防犯教室の開催 <p>などの各取組状況について説明した。</p> |
| 答申(意見等) | <p>1 防犯チラシの配布方法について</p> <p>詐欺防止のチラシは全戸に配布なのか</p> <p>(回答) 生活安全刑事課長</p> <p>特別巡回連絡で訪問した世帯には、警察官が直接、手口や対策を説明して注意喚起し、不在世帯にはチラシをポスティングして注意喚起するとともに警察官が訪問したことが分かるようにして、安心感の醸成を図っている。</p> |
| 諮問 1 | 令和4年上半期速度取締り指針 |
| | |

| | |
|----------------|--|
| <p>説明概要</p> | <p>当署管内における交通事故実態を分析した結果から、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国道 9 号及び187号線の昼間を速度取締り重点路線及び時間帯とし、さらに ○ 主要交差点での交差点関連違反取締りを速度取締り以外の重点とする「令和 4 年上半期の取締り指針」について諮問した。 <p>また、上記以外に、白バイ、パトカーによる機動取締りやランダムな取締り、飲酒運転等の悪質違反の取締りを推進する旨説明した。</p> |
| <p>答申(意見等)</p> | <p>1 速度抑制対策について</p> <p>中国自動車道を走行していた車が六日市インターで降りた後、高速道路を走行している気分が抜けずに、国道187号線をそのまま高速度で進行しているように感じる。</p> <p>(回答) 交通課長</p> <p>道路標識や表示などを引き続き整備するとともに、速度取締りを強化するなどして、通行車両の速度抑制を図っていく。</p> <p>2 横断歩行者妨害の取締りについて</p> <p>警察署の横断歩道での取締りにより、最近、横断歩道で停止する車が増え、町民の間にも安全意識が広まってきた。横断歩道は気を付けよう、運転者は絶対気を付けなさいといけませんよという意識が少し出てきたように感じる。</p> <p>(回答) 交通課長</p> <p>交通指導取締り等による運転者への意識付けとともに、歩行者も手をあげるなどの横断する意思表示や左右の安全確認の励行など、歩行者に対する交通安全指導についても推進していく。</p> <p>3 白バイによる速度抑制効果について</p> <p>白バイが走っていると運転者は速度が気になりブレーキを踏む。白バイが走ると速度抑制効果があり、ありがたいなと思っている。</p> <p>(回答) 交通課長</p> <p>引き続き白バイを活用したパトロールを推</p> |

| | |
|---------|---|
| | 進する。 |
| 諮問 2 | 令和 3 年度共通諮問事項結果報告 |
| 説明概要 | <p>前回協議会共通諮問事項「サイバーセキュリティに対する意識・理解を県民に広く醸成させる方策」の答申に対する取組状況として</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心理学を用いた防犯教室を受講した吉賀高校生を「良鹿(吉賀)守り隊」に任命し、同人らによるクラスメイトへの防犯教室を開催 ○ 吉賀高校美術部生徒によるフィッシング詐欺防止ポスターの作成 ○ 同校全校生徒への防犯標語の募集 ○ 携帯端末等販売事業者に対する協力要請について説明した。 |
| 答申(意見等) | <p>1 継続した情報提供の必要性について 吉賀高校生徒に対する「良鹿(吉賀)守り隊」の取組について、委嘱で終わらず新しい情報を継続して提供する必要がある。 (回答) 生活安全刑事課長 犯罪形態など新しい情報があれば積極的に情報提供を行う。また、他校での実施も検討する。</p> <p>2 「良鹿(吉賀)守り隊」の取組について ケーブルテレビで「良鹿(吉賀)守り隊」の取組について拝見した。最初に警察から生徒に防犯指導して隊員に任命し、その子たちが自分たちの同級生に分かりやすい言葉で説明しており効果のある方法と感じた。 60代の年代が一番詐欺被害にあっていると聞いているので、孫から話を聞くなど、若い人から犯罪防止の話を聞けたらと思う。 (回答) 署長 この度の吉賀高校の取組については、生徒の皆さんに家族への説明もお願いしている。 生徒が団らんの中で家族に対し「今日、警察の人からこんな話を聞いたよ、こういうこ</p> |

| | | | |
|--|------------------------|---|---|
| | | | <p>とに注意したらいいよ。」と話すことで、重要な情報がずっと伝わる。</p> <p>同じことを説明するにしても、伝え方を工夫することで伝わり方が変わると考えているので、今後も新しいアプローチを考えていきたい。</p> |
| | <p>その他 意見</p> | <p>1 道路の視認性の確保対策について</p> <p>津和野町内に雑草等が道路に垂れ下がり見通しの悪いところがあるので、事故防止のため地主に了解を得て伐採するなど、住民も協力して対応する必要がある。</p> <p>吉賀町でも2キロ半くらい歩いて登校する児童もいるが、交通事故、声かけの事案等の防止のためにも、道路脇の草刈りや歩道を設置することに地域の力が必要と思う。</p> <p>(回答) 交通課長</p> <p>対策が必要な地点については道路管理者に情報提供するなどの対応を行うので、具体的な場所を教示願う。</p> <p>2 吉賀町柿木地内の交通事故発生状況について</p> <p>柿木の里前国道187号の交差点はカーブ付近で見通しが悪く危ない場所であるが、交通事故はどれくらい発生しているか。</p> <p>(回答) 交通課長</p> <p>最近の交通事故の発生は無いが、冬期に路面凍結しやすい区間であるため、凍結防止対策ほか、引き続き道路管理者と連携した安全対策を実施する。</p> <p>3 吉賀町六日市地内での猪の徘徊について</p> <p>最近、六日市地内の住宅地に猪が徘徊することが増え、車と衝突事故も発生している。街灯の増設等は可能か。</p> <p>(回答) 署長、交通課長</p> <p>町役場での対応となるので、当署から町役場に情報提供する。</p> | |
| | <p>総合対処法等の受傷事故防止訓練</p> | | |

| | | |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">視 察</p> | <p style="text-align: center;">訓練内容</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 防御（360度ディフェンス）訓練 ○ 攻撃してくる相手方への反撃（ミット撃ち）訓練 ○ 近接対処訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 上段から刃物で斬り掛かってきた犯人を制圧 ・ 刃物を振り回してきた犯人を制圧 <p>を実施した後、サバイバルナイフを所持し、警察官に斬り掛かってくる犯人を警察官3名で制圧することを想定した総合対処法訓練の視察を受けた。</p> |
| | <p style="text-align: center;">委員からの感想</p> | <p>日頃から緊張感を持って厳しい訓練を重ねていることを心強く思う。日々の訓練を通じてさらに練度を高め、地域の安全確保、受傷事故防止に努めて欲しい。</p> |
| <p style="text-align: center;">写 真</p> | <p>会長挨拶</p> | |
| |  | |
| | <p>署長挨拶</p> | |
| | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="411 1321 887 1680" style="text-align: center;"> <p>報告状況</p>  </div> <div data-bbox="911 1321 1386 1680" style="text-align: center;"> <p>意見交換状況</p>  </div> </div> | |

視 察 状 況

